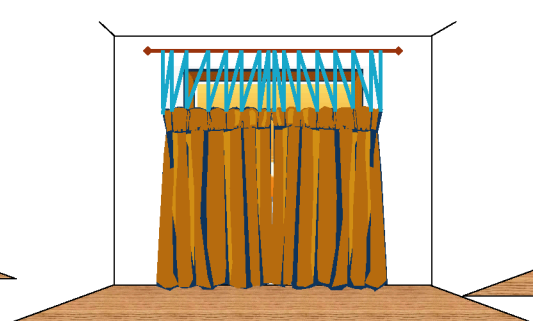


カーテンとカーテンレール間の高さ調整装置の製造販売

カーテンとカーテンレール間に高さ調整装置を用いる事により、既製カーテン市場と、病院用カーテンに、新しいスタイルと利点をもたらす事が出来ます。

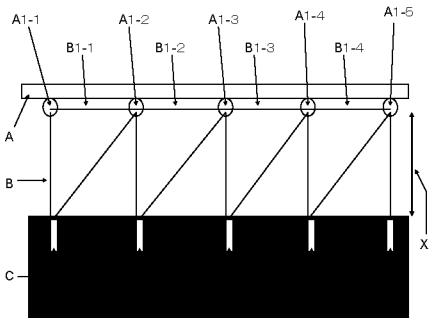
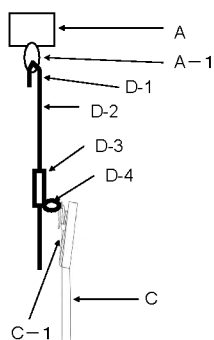
従来 既製カーテンをカーテンレールに付けた場合、丈が長かったり短かったりしていた。



A: 紐状の高さ調整装置
(単独調整タイプ)

B: 紐状の高さ調整装置
(同一移動組連結タイプ)

C: 樹脂性の高さ調整装置
(単独調整ストッパータイプ)



左記の装置の色付けの他、2重に吊り下げる事により、新たなスタイルを提供できる。又目隠し効果を得られる。

レールとカーテンフック間に用いるこれら高さ調整装置により、既製カーテン市場において、下記の効果が得られる。

販売店・卸・メーカー

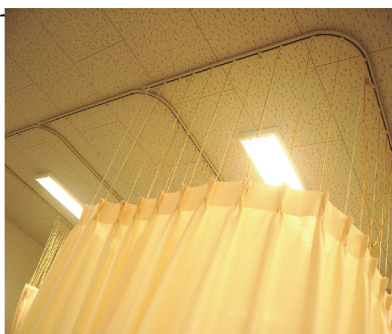
- ・丈サイズ種類を減らす事が出来る為、在庫数を減らす事が出来る。
- ・上記により、不良在庫、過剰在庫等の在庫コストを抑える事が出来る。
- ・上記により、量産体制を構築でき、それにより販売価格を更に合理化出来る。
- ・上記により、欠品対応の為の小包発送コストを抑制出来る。
- ・上記により、売り場面積を確保出来る。
- ・上記により、豊富な種類の在庫を持つことが出来る。
- ・上記により、業界全体が安定する。
- ・上記により、季節毎の掛け換え需要が期待出来る。

エンドユーザー

- ・供給側の上記により、ローコストカーテンを購入出来る。
- ・供給側の上記により、欠品等のストレスを解消出来る。
- ・供給側の上記により、豊富な種類の中から選定出来る。
- ・調整装置の色や2重吊りカーテンにより、カーテンの新しいスタイルを楽しめる。
- ・その他市場(病院・治療室・老健施設等の治療室、入院病室)
- ・調整装置を一瞬にして脱落可能な為、火災時の延焼防止が出来る。
- ・スプリンクラーの散水の妨げを最小限に出来る。
- ・消防法施工規則13条2に抵触する可能性を抑止出来る。

価格を抑えることの出来る紐状の高さ調整装置Bと、後でも安易に高さ調整可能な樹脂性の高さ調整装置Cは、量販店向きと考えられる。既製パッケージ販売が可能で、量産化によりカーテン1箇所当り数百円での販売が可能である。特に高さ調整装置Bは量産化により、100円ショップでの販売も可能と思われ。しかし これらにより既製カーテンの販売量を押し上げる可能性がありますので、安価を悲観する必要無ありません。既製カーテンとのパッケージ販売も商いとして好況可能性大です。

。製品化されてませんが構造が単純な為、製品化までの時間をそれほど必要としません。



右は納品済み施設

特許出願中 (特願2007-254371)

〒020-0132 盛岡市上堂3丁目3-1

プロダクト・アイ

TEL 019-648-6155・FAX 648-6155

携帯 080-6006-0522